

ESG 経営の実践に向けた WELL 認証の活用

ESG 評価機関格付け・スコア×不動産 ESG 認証の共創

主催：パナソニック株式会社エレクトリックワークス社・
デロイト トーマツ リスクアドバイザー合同会社

本セミナーでは、ESG（環境・社会・ガバナンス）経営を実現するための取り組みとして、ESG 評価機関の格付け・スコア向上と、不動産 ESG 認証の一つである WELL 認証をテーマに、その連携による相乗効果と具体的な活用方法についてご紹介いたします。

ESG 評価機関の格付け・スコアは、企業の ESG に対する取り組みを総合的に評価するものであり、投資家やステークホルダーからの信頼を得るための重要な指標となっています。一方、ESG 経営の中でも「人的資本経営」は、従業員の健康や快適性を高めるという重要課題を担い、企業の持続可能な成長に直結する要素です。WELL 認証は、建物環境を通じて従業員の健康やウェルビーイング向上を目的とした国際的な認証制度であり、人的資本経営を具体化するうえで有効な手段として注目されています。

今回、パナソニックとデロイト トーマツの共同調査により ESG 評価機関の格付けの項目と WELL 認証の評価項目には多くの共通点があり、両者を連携させた取り組みが効率性を高め、双方の成果を最大化する可能性があることが明らかになりました。この連携により、個別に取り組む場合に比べて、より効果的かつ合理的なアプローチが可能となります。

本セミナーでは、ESG 評価機関の格付け・スコア向上と WELL 認証について概説するとともに、両者の連携による相乗効果を最大限に活用する方法について議論します。ESG 経営を推進し、企業価値向上への道筋を知りたいとお考えの企業様にとって有益な内容となっております。ぜひ本セミナーを通じて、持続可能な成長を実現するためのヒントをお持ち帰りください。

- 対象者 幅広い業種の経営・サステナビリティ関連部門・総務・施設管理・不動産管理部門などのご担当者・責任者様
- 開催日時 2025 年 8 月 6 日（水）15:00～17:00
- 会場 新東京ビル 7F セミナールーム
〒100-0006 東京都千代田区丸の内 3-3-1 新東京ビル 7 階 セミナールーム
- 受講料 無料
- 定員 100 名
※同業他社および個人、対象者以外の方のお申し込みはお断りさせていただく場合がございます。
- 申込締切 2025 年 7 月 31 日（木）17:00（日本時間）
※申込多数により受付を終了する場合がございます。お早目にお申し込み下さい。
- 申込方法 Web サイト（<https://tohmatu.smartseminar.jp/public/seminar/view/57404>）よりお申し込みください
※お申し込みは株式会社シャノン サービスを利用しています。ご記入いただく内容は SSL 暗号化通信により内容の保護を図っております。

■ 内容 (プログラム)

時間	テーマ	登壇者
15:00～15:05	開会のご挨拶・注意事項	デロイト トーマツ リスクアドバイザー合同会社 向野 能里子
15:05～15:20	ESG 評価機関の格付け・スコア向上を通じた ESG 経営の高度化 <ul style="list-style-type: none"> ✓ ESG 評価機関の格付け・スコアとは ✓ 格付け・スコア向上に向けた取組み ✓ 人的資本経営の重要性の高まり 	デロイト トーマツ リスクアドバイザー合同会社 白井 康介
15:20～15:35	人的資本経営を牽引する WELL 認証 <ul style="list-style-type: none"> ✓ WELL 認証とは ✓ WELL 認証を取得するためには ✓ WELL 認証の取得メリット 	パナソニック株式会社エレクトリックワークス社 箱田 秀孝
15:35～15:45	休憩	
15:45～16:15	ディスカッションセッション <ul style="list-style-type: none"> ✓ ESG 評価機関格付け・スコア×不動産 ESG 認証のシナジー 	ファシリテーター： パナソニック株式会社エレクトリックワークス社 豊澄 幸太郎 登壇者： パナソニック株式会社エレクトリックワークス社 箱田 秀孝 デロイト トーマツ リスクアドバイザー合同会社 白井 康介 向野 能里子 (ディスカッションペーパー発表)
16:15～16:25	会場からの Q&A	
16:25～16:30	会合のまとめ・閉会のご挨拶	デロイト トーマツ リスクアドバイザー合同会社 向野 能里子
16:30～17:00	名刺交換会	

※講演テーマ・講師は変更となる場合がございます。予めご了承ください。

■ 会場

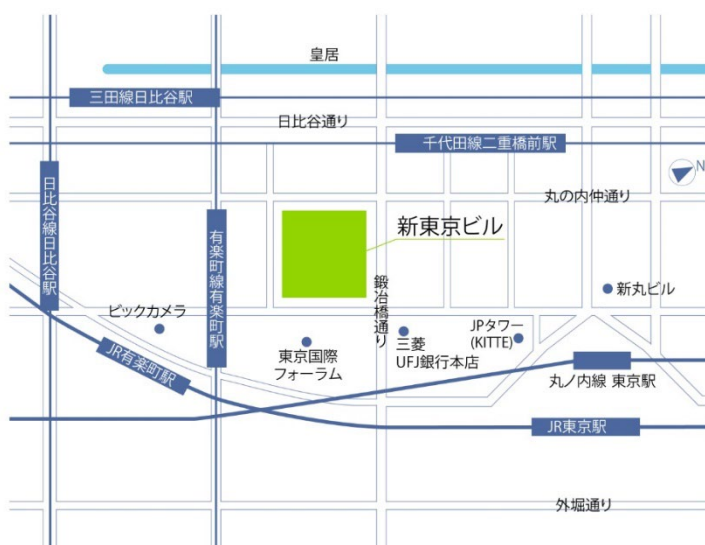
デロイト トーマツ グループ 新東京ビル

7F セミナールーム

(東京都千代田区丸の内 3-3-1 新東京ビル 7F)

■ アクセス

- ・JR 有楽町駅 国際フォーラム口より徒歩 3 分
- ・地下鉄有楽町駅 D5 出口より徒歩 3 分
- ・JR 京葉線 東京駅 B1F 地下コンコース出口 6 より連結
- ・JR 東京駅 丸の内南口より徒歩 5 分
- ・地下鉄千代田線 二重橋前駅出口 1 より徒歩 2 分



■ 問い合わせ先


デロイト トーマツ リスクアドバイザー合同会社 セミナー事務局 email : ra-seminar@tohmatsumo.co.jp

※Web よりお申し込みができない場合は、セミナー事務局までご連絡ください。

■ 登壇者プロフィール

登壇者	プロフィール
 <p>豊澄 幸太郎 パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 ソリューションエンジニアリング本 Well-Being 事業開発部 Well マーケティング・営業推進部 課長 兼 株式会社 point0 取締役副社長</p>	<p>2008 年松下電工株式会社入社。 ビルのソリューションの技術営業を担当。 2014 年東京にて大規模再開発プロジェクトやオリンピックプロジェ クトの技術営業を担当。 現在は「Well-Being」の新規事業の立ち上げとマーケティング・営 業を担当。 2019 年 7 月より株式会社 point0 の取締役副社長に就任。</p>
 <p>箱田 秀孝 パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 ソリューションエンジニアリング本部 Well-Being 事業開発室 Well コンサル・サービス推進部 課長</p>	<p>『人の快適な暮らしを科学する』をテーマに Panasonic で快適な空 間づくりの研究開発を 20 年以上にわたり取り組む。 2018 年には、建物や空間の健康性を評価する国際的な指標 「WELL 認証」の専門資格（WELL-AP）を取得し、それ以降は WELL 認証の取得をサポートするコンサルティング業務を本格的に スタート。 現在は、WELL 認証をベースとした Well-Being な空間構築および より働きやすい環境構築を牽引するオフィスコンサル担当として従 事。</p>
 <p>白井 康介 デロイト トーマツ リスクアドバイザー ー合同会社 リスクアドバイザー-新規事業推進 シニアマネジャー</p>	<p>日系製造業及びコンサルティング会社を経て現職。 GHG 排出量・削減貢献量の算定、各種開示基準を踏まえた非 財務情報のレポート、ESG 外部評価機関の格付け・スコア 向上、価値創造ストーリーの策定・分析モデルを用いた非財務指 標の定量分析など、サステナビリティ及び ESG を通じた企業変革 と企業価値向上に関連する業務に従事。</p>

■ 司会・ディスカッションペーパー発表担当プロフィール

司会・ディスカッションペーパー発表担当	プロフィール
 <p>向野 能里子 デロイト トーマツ リスクアドバイザー 合同会社 リスクアドバイザー-新規事業推進 マネジャー</p>	<p>シンクタンク、大学教員、国際開発コンサルティング会社を経て 現職。 持続可能な都市開発、地球環境政策、建物の省エネ診断の 調査事業経験を多数持つ。また、国際開発の大規模インフラ事 業の環境社会配慮担当として、開発途上国での事業にも多く 従事してきた。 2015 年より一般社団法人グリーンビルディングジャパン運営委員 会委員。 Ph.D. (都市計画), PMP®, WELL AP, LEED AP (ND)</p>

デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイト トーマツ合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ リスクアドバイザー合同会社、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイト トーマツ 税理士法人、DT 弁護士法人およびデロイト トーマツ グループ合同会社を含む）の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従いプロフェッショナルサービスを提供しています。また、国内約 30 都市に 2 万人超の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト（www.deloitte.com/jp）をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイトネットワーク”）のひとつまたは複数を指します。DTTL（または“Deloitte Global”）ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。DTTL および DTTL の各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細はwww.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドは DTTL のメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィックにおける 100 を超える都市（オークランド、バンコク、北京、バンガロール、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、最先端のプロフェッショナルサービスを、Fortune Global 500®の約 9 割の企業や多数のプライベート（非公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促進することで、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来 180 年の歴史を有し、150 を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をパーパス（存在理由）として標榜するデロイトの 45 万人超の人材の活動の詳細については、（www.deloitte.com）をご覧ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.